

事務事業評価シート

1 基本情報

事業番号		010202011500		事業の種類		4	
年度	25	事務事業名	学校図書館充実事業	予算事業名	重点分野雇用創造事業	優先度	3
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名 教育委員会学校教育課			
施策名(中)		たくましい人を育てる教育を推進する		担当課長	能本 英樹	担当者名	森田 敏雄
取組み事項		確かな学力の定着を図る		実施計画への記載	有	主要事業の指定	無
実施計画事業名		学校図書館活性化事業(ハード)		学校図書館活性化事業			
根拠法規及び関連法規							
事業の目的	誰のために(具体的に)	小中学校の児童・生徒					
	誰(何)を対象として	小中学校の児童・生徒					
	意図(どのような状態にしたいのか)	学校図書館を学校における「調べ学習」の拠点として、整備することにより、子ども達の「読解力」「問題解決力」を培い、豊かな心を育ませることを目的とする。					
	事業の全体年度	事業着手年度	(年度)	事業完了予定年度	(年度)		

2 事業の概要 Do

実施の概要		小・中学校図書館に業務従事者を配置して、図書の整備や子どもの図書への相談相手などを行い、学校図書館を親しみやすくする。					
活動実績	項目	単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度計画	
	従事者配置校数			10校	10校	10校	

3 投入資源

会計区分		一般会計						事業費単位:円	
インプット指標		23年度決算	24年度決算	前年比	25年度決算	前年比	26年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員		0.024	-	0.026	108	0.027	104	
	参事以下職員		0.116	-	0.108	93	0.056	52	
	臨時職員		0.012	-	0.016	133	0.016	100	
支出内訳	人件費		1,231,756	-	1,186,582	96	814,357	69	
	事業費		4,200,000	-	3,760,000	90	2,032,000	54	
	合計		5,431,756	-	4,946,582	91	2,846,357	58	
財源内訳	国庫支出金		4,200,000	-		0		-	
	県支出金			-		-		-	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源		1,231,756	-	4,946,582	402	2,846,357	58	
合計		5,431,756	-	4,946,582	91	2,846,357	58		

※ 事業の進捗状況

項目		23年度	24年度	25年度	26年度	/
全体進捗率	事業費累計					
	進捗率					

4 評価指標

【有効性】

指標名1		小学校貸出冊数							
指標説明(式)		各小学校図書室貸出冊数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
冊	目標		30,000	-	30,000	100.0	30,000	100.0	
	実績		37,828	-	40,276	106.5			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

【効率性】

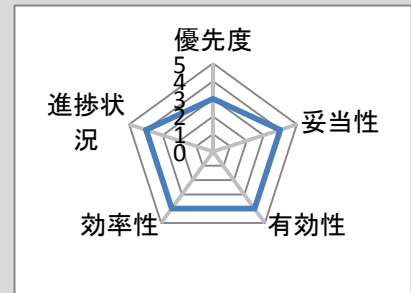
指標名1		業務従事者勤務日数							
指標説明(式)		業務従事者の勤務日数							
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
日	目標		170	-	150	88.2	115	76.7	
	実績		165	-	152	92.1			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	23年度	24年度	前年比	25年度	前年比	26年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(25年度実績) Check

評価視点	具体的な評価視点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
妥当性	目的の妥当性	児童・生徒の読書環境向上の取組みを推進する。	4
有効性	市民サービス	学校図書館を児童・生徒がより親しみやすい場所へと思うようになった。	4
効率性	執行体制の効率性	専属の業務従事者を配置することにより、効率的に図書の整備、児童への図書の相談を行うことができた。	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	計画通りに進捗している。	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	7人の業務従事者を効率的に、小・中学校に配置し、学校図書館の整備を行う。



配点	32.5
総合評価	24

7 事業の改革改善 Action

(1) 評価結果を踏まえた26年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価視点	内容
効率性	執行体制の効率性	より少ない時間で効率的に学校図書館の整備を行う。

(2) 27年度以降の改革改善内容

区分	内容				
重点事項	児童・生徒が図書館に親しみやすい環境を整備する。				
見直し事項	より効率的に学校図書館の充実を図る。				
新規事項					
方向	継続	成果	維持	総コスト	縮小